

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	コンクリート構造物工事 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時間の投入高さ、締固時のパイプレータの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む。) <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格、引っ張り強度・曲げ強度がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正で、品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c <div style="text-align: right;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </div> <input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 ※別紙-4を参照 上記該当あれば・・・ c				
		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数。 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合には、				

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	土工事 (切土、盛土、築堤等工事) <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e	
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> 段切り等が施工前に適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工している。 <input type="checkbox"/> 締固めを適切な条件で施工している。 <input type="checkbox"/> 筋芝または種子吹付等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固め等の処理を適正に行っている。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が適正である。 <input type="checkbox"/> CBR試験等を行っている。 <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がない。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c					
		<input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> %				① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数。 ④ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価	

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	護岸・根固・水制工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 裏込材、胴込めコンクリートの充てんまたは締固めが充分で、空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等で材料のかみ合わせ又は連結が適切で、裏込材の吸出しの恐れがない。 <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理・強度・水密性が適切である。 <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が適切である。 <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合、施工後の養生が適切である。 <input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等で、材料の連結またはかみ合わせが適切である。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満c <div style="text-align: right;"> <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/> % </div> <input type="checkbox"/> コンクリートブロック張等にクラックがある場合、進行性又は有害なクラックはなく、発生したクラックには適切な処置を行っている。 ※別紙-4を参照。 上記該当あれば・・・c				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d
					<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数。 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。 </div>	

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	鋼橋工事 (RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる) <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		[評価対象項目] (工場製作関係) <input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認されている。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む) <input type="checkbox"/> 素地調整の場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。 (架設関係) <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され適切に記録が保管されている。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機や、測定機器のキャリブレーションを実施している。 <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチッピング及びモルタル付着が確認でき、仕上げ面に水切勾配がついている。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が6項目以上・・・a ※ ばらつきが少なく、該当項目が5項目・・・b ※ ばらつきが少なく、該当項目が4項目以下・・・c			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。	

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	舗装工事 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 ※ ばらつきの判断は別紙参照。 [評価対象項目] (路床・路盤工関係) <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、CBR値を測定する等、適正な舗装設計の基礎資料収集を行っている。 <input type="checkbox"/> 路床、路盤工のブルフローリングを行っている。 <input type="checkbox"/> 路盤工の密度管理が適切に行われている。 (アスファルト舗装工関係) <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく混合物の配合設計及び試験練りが行われており、適切な混合物の規格が確認できる。 (事前に使用承認済みのアスファルト混合物は除く) <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> アスファルト舗装工の密度管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 舗設後、直ちに供用する必要のある現場で、交通開放を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 舗装の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらしている。 <input type="checkbox"/> 目地の処理が仕様書に定められた通りであることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締め固め等)の配慮が行われている。 (コンクリート舗装工関係) <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> チェアー、タイバー等の保管管理が適正であることが確認できる。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満・……………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・……………c	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば…… d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば…… e
					① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。	

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	法面工事 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
[評価対象項目] (共通) <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 (種子吹付工、客土吹付工、厚層基材吹付工関係) <input type="checkbox"/> 土壌試験を実施し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> ネット等の重ね幅が10cm以上確保されている。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等である。 <input type="checkbox"/> 吹付厚さによって、必要な場合2層以上に分けて行っているのが確認できる。 (コンクリート又はモルタル吹付工関係) <input type="checkbox"/> 金網等の重ね幅が10cm以上確保されている。 <input type="checkbox"/> 吹付厚さが均等である。 <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 跳ね返り材料が適切に処理されている。 (現場打法枠工関係) <input type="checkbox"/> アンカーの施工長さが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 枠内に空隙がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 層間にはく離がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 跳ね返り材料が適切に処理されている。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が4項目以上・・・a ※ ばらつきが少なく、該当項目が3項目・・・b ※ ばらつきが少なく、該当項目が2項目以下・・・c					① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。	

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	基礎工工事 (地盤改良等を含む) <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e	
		[評価対象項目] (杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒等)) <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕がない。 <input type="checkbox"/> 杭の打止め管理方法または場所打ち杭の施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 水平度、安全度、鉛直度等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 場所打杭について、トリー管をコンクリート内に2m以上入れて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度、比重等が適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組立にあたって、偏心と歪が少なくなるよう配慮されている。 <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力等が施工記録により確認できる。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c					
		$\boxed{\quad} / \boxed{\quad} = \boxed{\quad} \%$				① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%) = () 評価数 / () 対象評価項目数。 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。	

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	コンクリート橋工事 (PC及びRCを対象) <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練が行われており、適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のパイプレタの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む。) <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の引張り強度または曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正で品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。 <input type="checkbox"/> プレビーム桁のプレフレクション管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 装置(機器)のキャリブレーションが実施されている。 <input type="checkbox"/> 緊張及びグラウト管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート強度が最大圧縮応力度の1.7倍以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いて圧縮強度の確認を行っている。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c <input type="checkbox"/> クラックがある場合、有害又は進行性のクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 ※別紙-4を参照 上記該当あれば c			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%) = () 評価数 / () 対象評価項目数。 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。	

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	塗装工事 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む) <input type="checkbox"/> ケンが入念に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工時の天候、気温及び湿度等の条件が整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器底部に顔料沈殿がしていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗膜に有害な付着物がない。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に確認できる。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が5項目以上.....a ※ ばらつきが少なく、該当項目が4項目.....b ※ ばらつきが少なく、該当項目が3項目以下.....c				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d
① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。						

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	トンネル工事 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e	
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ等を行っている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄網の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋等の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 日々計測管理を行っており、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網の継ぎ目を15cm(一目)以上重ねあわせていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートは浮石等を除いた後に、15cm以下の厚さで地山と密着するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの打継ぎ部の施工で清掃及び湿潤状態が確認できる。 <input type="checkbox"/> ロックボルト挿入前にくり粉除去の清掃がなされている。 <input type="checkbox"/> 逆巻の場合、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継目が同一線上にないことが確認できる。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満c					
		$\frac{\quad}{\quad} = \quad \%$				① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%) = () 評価数 / () 対象評価項目数。 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。	

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	植栽工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 土壌硬度試験及び土壌試験(PH)を実施し施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 活着管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、はちくずれ等がなく保護養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のあるものは除去されている。 <input type="checkbox"/> 余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れが行われている。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないようまた均一に施肥されている。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が5項目以上……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が4項目……………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が3項目以下……………c		<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば… d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば… e	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。	
	防護柵(網)・標識・区画線等設置工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定に従い適切に施工し、規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシナーの使用量が10%程度以下である。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が4項目以上……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が3項目……………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が2項目以下……………c		<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば… d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば… e	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。	

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	下水道工事 <input type="checkbox"/>	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。</p>	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。</p>	<p>品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・ d</p>	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。</p> <p><input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・ e</p>	
		<p>[評価対象項目] (共通)</p> <p><input type="checkbox"/> 仕様書で定められている品質管理が実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 使用材料の品質規格証明書が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 管渠(管布設・矩形渠布設、推進)工において出来高管理基準を満足しており、目立った屈曲や沈下がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 管やマンホールの砂基礎、砕石基礎、コンクリート基礎の施工が適切で、沈下の恐れがない。</p> <p><input type="checkbox"/> 管やマンホール等にクラックや変形がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 管やマンホールからの漏水がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 管渠継手部及びマンホール連結部の目地仕上げが良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> マンホールにおいて、出来高管理基準を満足し、連結部には止水シール・止水ゴムが、また管継手部には可とう性継手、副管等の使用材料が適切に使用されている。</p> <p><input type="checkbox"/> マンホールの足掛金物の位置、方向が適正であり、鉄蓋設置においては、ガタツキがなく、仕上がり天端高も適正である。</p> <p><input type="checkbox"/> マンホールのインパット形状、勾配等が適正で、その表面仕上げが適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 付帯構造物の復旧が適切に行われている。</p> <p>(開削工関係)</p> <p><input type="checkbox"/> 樹の取付管は理由のない屈曲や、目立った沈下がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 土留め工の施工が適正で、周辺地盤への影響が見られない。</p> <p><input type="checkbox"/> 埋戻しにおいて、締固めが適切な方法で施工されており、工事完了後の路面沈下が見られない。</p> <p><input type="checkbox"/> 舗装復旧が適切に行われ、路面の不陸が見られない。</p> <p>(推進工関係)</p> <p><input type="checkbox"/> 管推進に伴う周辺地盤への影響が見られない。</p> <p><input type="checkbox"/> 立坑の復旧が適切に行われ、路面の沈下、不陸が見られない。</p> <p><input type="checkbox"/> 薬液注入に伴う管理が適切で、観測井も適切に復旧されている。</p> <p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・a</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満・・・b</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・・・c</p> <p><input type="checkbox"/> クラックがある場合、有害又は進行性のクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 ※別紙-4を参照</p> <p>上記該当あれば・・・ c</p>				<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。</p> <p>③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。</p>	
		<p style="text-align: right;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </p>					

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事(新築)	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の項目に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
II. 品質	<input type="checkbox"/>	<p>[評価対象項目] (躯体工事)</p> <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。 <p>(仕上げ工事)</p> <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <p>評価対象項目の合計のうち 該当項目が90%以上..... a 該当項目が80%以上90%未満... b 該当項目が60%以上80%未満... c 該当項目が60%未満..... d</p> <p style="text-align: center;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </p>			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば... d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば... e
					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数。 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。</p>	

工事成績採点の審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	建築工事(改修) <input type="checkbox"/>	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の項目に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確である。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質・形状が適切で良好な施工である。</p> <p>評価対象項目の合計のうち 該当項目が90%以上..... a 該当項目が80%以上90%未満... b 該当項目が60%以上80%未満... c 該当項目が60%未満..... d</p> <p style="text-align: center;"><input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> %</p>			<p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば... d</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当あれば... e</p>
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。</p>				

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事(建築)・冷暖房衛生設備工事	品質管理が適切である。	品質管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
II. 品質	<input type="checkbox"/>	<p>「評価対象項目」 (機材)</p> <input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 <p>(施工)</p> <input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質及び形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。 <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認できる、試運転等の記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。 <p>該当項目が90%以上..... a 該当項目が80%以上90%未満... b 該当項目が60%以上80%未満... c 該当項目が60%未満..... d</p> <p style="text-align: right;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </p>			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば... d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば... e
① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数。 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合には、C評価とする。						

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	機械設備工事 電気設備工事 照明設備工事 その他類似工事(土木)	品質管理が適切である。	品質管理がほぼ適切である。	他の項目に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
<input type="checkbox"/>		<p>〔評価対象項目〕</p> <input type="checkbox"/> 品質や性能確保のための製作着手前の技術検討が充分実施され、内容が確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 部品の品質、性能が証明書等で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能、性能が成績書等で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 溶接管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> 塗装管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の機能、性能管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が設計図書のとおり確保され、内容が確認でき、満足している。 <p> 該当項目が90%以上a 該当項目が80%以上90%未満b 該当項目が60%以上80%未満c 該当項目が60%未満d </p> <p style="text-align: right;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </p>				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数。 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。</p>					

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	電気通信工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 単体品(材料・部品組立後)の品質及び形状が均一で、設計図書等との適正が確認でき、証明書等が整備されている。ただし、JIS及び電気用品取締法施行令によるものは、単体品の証明書を省略できるものとする。 <input type="checkbox"/> 設備の機能が設計図書等との適正を確認でき、その機能の証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 設備全体としての運転性能(工場及び現地試験結果)がよく、所定の能力を満足している。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、設備の機能(性能)が容易に判別できる資料等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料が整備されている。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が5項目以上……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が4項目……………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が3項目以下……………c				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば… d
					① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。	

工事成績採点の審査項目別運用表(新規追加)

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	施設機械設備工事 (用排水ポンプ・構成 付属設備等)	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である
	<input type="checkbox"/>	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 部品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 機械単本品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 設備の機能が設計図書との適切性確認ができ証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 据付基準線及び基準高は図面どおり施工されている。 <input type="checkbox"/> 配電盤類の関係諸基準に基づき各種試験が行われている。 <input type="checkbox"/> 配電盤類の動作試験は正常に動作した。 <input type="checkbox"/> 電線類の接続部が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 基礎ボルトの締め付けが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> シーケンスに従い正常に動作した。 <input type="checkbox"/> ピット内の電線類は行き先札が取り付けられ整然と配置されている。 <input type="checkbox"/> 地中電線路等は適切な深さ及び間隔で配備されている。 <input type="checkbox"/> 設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき設置されている。 <input type="checkbox"/> 溶接施工上の注意事項(共通仕様書)が守られている。 該当項目が90%以上a 該当項目が80%以上90%未満b 該当項目が60%以上80%未満c 該当項目が60%未満d			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	解体工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 解体工法・手順に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた解体計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の分別・保管に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 有害物の処理が適切になされている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真管理が適切である。 <input type="checkbox"/> その他(理由:) ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が5項目以上……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が4項目……………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が3項目以下……………c				

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	維持修繕工事 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> その他(理由: <input type="checkbox"/> その他(理由: <input type="checkbox"/> その他(理由: <input type="checkbox"/> その他(理由: ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が3項目以上……a ※ ばらつきが少なく、該当項目が2項目……b ※ ばらつきが少なく、該当項目が1項目以下……c ※主たる工種の考査事項で考査し、最大考査項目は4項目とする。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい <input type="checkbox"/> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば… d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば… e

工事成績採点の審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	港湾築造工事(浚渫工事・海岸築造工事を含む) <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		<p>[評価対象項目] (共通)</p> <input type="checkbox"/> 濁り防止等環境保全に十分注意して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既設構造物に影響のないように十分検討して施工されている。 (浚渫・床堀関係) <input type="checkbox"/> 土砂処分における運搬途中で漏出がないように施工している。 <input type="checkbox"/> 浚渫工又は床堀工について仕様書に定められた施工上の注意事項が守られている。 (地盤改良関係) <input type="checkbox"/> 改良材料の品質管理を適切に行っていることが記録で確認できる。 <input type="checkbox"/> 浮泥を巻き込まないよう置換材を投入していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> サンドドレーン・砕石ドレーン、サンドコンパクションパイル及びロッドコンパクションが連続した様な形状・品質に施工されていることが打込記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 深層混合処理の打込記録等から、仕様書に定められている事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 前記以外の改良工法について、記録から仕様書に定められている事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛り上がり土の状況確認及び管理を適切に行っていることが記録で確認できる。 (マット、捨石及び均し関係) <input type="checkbox"/> 捨石、被覆石など材料の規格・品質が試験成績表等(現物照合を含む)で確認できる。 <input type="checkbox"/> マットが破損なく所定の幅で重ね合わせられていることが写真記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 捨石、被覆及び根固め石がゆるみのないよう堅固に施工され、記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込めがタイロッド、タイワイヤーその他埋設構造物又は既設構造物の破損がなく施工され、記録により確認できる。			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。

港湾築造工事(浚渫工
事・海岸築造工事を
含む) (続き)

(本体:杭及び矢板、控工関係)

- 鋼材の規格・数量がミルシート等(現物照合を含む)で確認できる。
- 杭及び矢板に損傷及び補修痕がない。
- 杭及び矢板の打止めの施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。
- 腹起し材を全長にわたり規定の水平高さに取り付け、ボルトで十分締め付け矢板壁に密着させている。
- タイロッドは隅角部等特別な場合を除き矢板法線に対して直角に設置されている。
- タイワイヤーは隅角部等特別な場合を除き矢板法線に対して直角に設置されている。
- 溶接及び切断の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。

(本体:ケーソン据付、ブロック据付関係)

- ケーソン仮置に先立ち仮置場を調査し、仮置作業が所定の位置に異常なく行われている。
- ケーソン据付に先立ち、気象・海象等を十分調査し、据付作業が所定の精度で行われている。
- ケーソン据付等及び中詰においてケーソン及び既設構造物等の破損がなく施工されている。
- コンクリートブロック据付等に先立ち、気象・海象等を十分調査し、据付作業が所定の精度で行われている。
- ブロック据付等においてブロック及び既設構造物等の破損がなく施工されている。

(コンクリート関係)

- 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。
- コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。
- コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。
- 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている(寒中及び暑中コンクリート等を含む)
- 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理している。

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき等の判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。

※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a

※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満……………b

※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c

/ = %

工事成績採点の考査項目別運用表(新規追加)

- ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	二次製品構造物等設置工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
II. 品質		[評価対象項目] (共通) <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規定証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> JIS規格外品について、仕様書で規定する規格、品質を満足している。 <input type="checkbox"/> 基礎地盤の整形、清掃、湧水処理等が適切に実施されていることが確認できる <input type="checkbox"/> 二次製品の保管、吊り込み、据え付け等に十分注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土留め、ウェルポイント等の仮設が設計図書に基づき適切に施工・管理されていることが確認できる。 (擁壁類(補強土擁壁は除く)) <input type="checkbox"/> 胴込コンクリート、裏込材の充填が十分で空隙が生じてない。 <input type="checkbox"/> 基礎コンクリート及び天端等の調整コンクリートにクラック等の欠陥がない。 <input type="checkbox"/> 材料の連結または、かみ合わせが適切である。確認できる。 <input type="checkbox"/> 端部における地山とのすりつけが適切である。 <input type="checkbox"/> 丁張りを2重、3重に設けるなど、法勾配、裏込め材の厚さの確保のため細心の注意をはらっている。 <input type="checkbox"/> コンクリート板擁壁工の施工にあたり、ソイルコンクリートの配合、練混ぜ、打込み、締固め及び養生が適切に行われている。 (用排水施設) <input type="checkbox"/> 位置、方向、高さ、勾配等について前後の施設又は地形になじみよく施工されている。 <input type="checkbox"/> 不等沈下防止に配慮して、基礎地盤の締固めが特に入念に行われている。 <input type="checkbox"/> 呑口、吐口、集水桝等の取り付けコンクリートにクラック等の欠陥がない。 <input type="checkbox"/> 施設の流末は浸食、滞留等が生じないよう処理されている。 <input type="checkbox"/> 不等沈下の発生がなく、基礎コンクリートの亀裂や継目部からの漏水も見られない。 <input type="checkbox"/> 継目部の目地モルタルが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 製品周辺の盛土、埋戻土の施工にあたり、巻出し、転圧が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 製品の継目部には隙間、ズレがなく、適切に施工されている。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ 該当項目が90%以上.....a ※ 該当項目が80%以上90%未満.....b ※ 該当項目が60%以上80%未満.....c ※ 該当項目が60%未満.....d			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/> %				

工事成績採点の考査項目別運用表(新規追加)

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	補強土壁工事 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 盛土材料の土質が適正である。 <input type="checkbox"/> 盛土の締めを適切な条件(人力機械別、巻き出し厚・敷均し・転圧作業等)で施工されている。 <input type="checkbox"/> プレキャスト製品・材料等の品質が工場管理資料よりの確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件に応じた排水対策が施工時を含め適切に講じられている。 <input type="checkbox"/> 盛土の締め管理(密度等)が適切に実施されていることが確認できる。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が90%以上……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%～80%未満……………c ※ 該当項目が60%未満……………d <div style="text-align: right;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </div>				

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	ほ場整備工事 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		[評価対象項目] (整地工) <input type="checkbox"/> 基盤切盛が適切に施工され、基盤の均平度が良好である。 <input type="checkbox"/> 表土厚さが充分確保され、かつ均平度が良好である。 <input type="checkbox"/> 畦畔及び盛土部が充分に締め固められている。 <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラック損傷部がない。 <input type="checkbox"/> 石礫や雑物が適切に処理されている。 (道路工) <input type="checkbox"/> 盛土の締め固めが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラック損傷部がない。 <input type="checkbox"/> 敷砂利等が均等で平坦性が良好である。 (水路工) <input type="checkbox"/> 仕様書等で示す条件により締め固めが実施されている。 <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がない。 <input type="checkbox"/> コンクリート2次製品等の接合が適正である。 <input type="checkbox"/> 付帯構造物の施工が良好である。 (暗渠排水工) <input type="checkbox"/> 吸水管等の設置が良好であり、且つ適正な水路勾配を有している。 <input type="checkbox"/> 被覆材が仕様書に定めた品質を有し、雑物等の混入がない。 <input type="checkbox"/> 表土戻しが適切に施工され、周辺との段差がない。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上.....a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満.....b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満.....c <div style="text-align: right;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </div>			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	ため池工事 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 仕様書で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規定証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 基礎処理の施工は仕様書に従い適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 施工基面及び法面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊防止対策、流入水等の排水対策が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象条件を考慮した施工が確認できる。 <input type="checkbox"/> 段切り等が施工前に設計図書に基づき適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛土材料は指定する区域から採取計画に基づき採取し、有害物の除去、含水比等について適切な管理がなされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 刃金土は仕様書等に基づき適切な施工がなされ、締め固め密度も規格値を余裕をもって満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立、継ぎ手部、かぶりは工事図面に示されたとおり施工している。 <input type="checkbox"/> コンクリートの供試体が当該現場のものであることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 地盤改良の施工が仕様書に従い、適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> フィルター工の施工が仕様書に従い、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 盛土工の施工が仕様書に従い、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 堤体に接する構造物周辺の盛土、埋戻土の施工にあたり、コンクリートが所定の強度に達したことが確認してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 旧施設の取り壊し、撤去にあたり形状・寸法が確認できるよう管理するとともに、残存する場合は漏水の原因とならないよう適切な処置がなされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 付帯構造物は設計図書に基づき適切に施工されている。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ 該当項目が90%以上.....a ※ 該当項目が80%以上90%未満.....b ※ 該当項目が60%以上80%未満.....c ※ 該当項目が60%未満.....d			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
					① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、	
					$\frac{\quad}{\quad} = \quad \%$	

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	管水路工事 [バイブライン] <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 掘削断面に崩壊、過堀がなく、施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 管及び付属品(制水弁、空気弁等)の接合が適正である。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規定証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 中心線の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 仕様書等で示す条件により、締め固めが実施されている。 <input type="checkbox"/> 舗装復旧が適切に施工され、周辺との段差がない。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満……………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c <div style="text-align: right;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </div>				

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c		
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	林道工事〔砂利道〕 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 ※ ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。	<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がない。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体採取し強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> フトン籠、カゴ枠等で材料のかみ合わせ又は連結が適切で詰石等、裏込材の流亡のおそれがない。 <input type="checkbox"/> 裏込材、胴込めコンクリートの充てん又は締固めが充分で空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締め固め等の処理が適切に行われている。 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が5項目以上……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が4項目……………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が3項目以下……………c 森林整備の保育工事(本数調整伐、枝落とし、下刈り)のII「品質」については、III「出来ばえ」検査のランクで同一評価とする。			<input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e	

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	漁礁設置工事 <input type="checkbox"/>	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。</p> <p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬、打設、締め固め、養生を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート単体漁礁の型枠の取り外しに関して適切に管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート単体漁礁の転置、仮置きに際し、強度確認を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート単体漁礁の仮置は、転倒、崩壊等の恐れがない。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の引っ張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正で、品質が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。</p> <p><input type="checkbox"/> 捨石など材料の規格・品質が試験成績表等(現物照合を含む)で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鋼材の規格・数量がミルシート等(現物照合を含む)で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鋼製漁礁の溶接及び切断の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 組立漁礁の組立が手順書等に沿って適切に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 組立漁礁のホルトの締付確認が適切に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 沈設に先立ち、気象・海象等を十分調査し、沈設作業が適切に管理されており、設計図書等に定められたとおり施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 運搬沈設において漁礁の破損がなく施工されている。</p> <p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満……………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c</p> <p style="text-align: right;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </p> <p><input type="checkbox"/> クラックがある場合、有害又は進行性のクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 ※別紙-4を参照</p> <p>上記該当あれば…………… c</p>			<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超える</p> <p><input type="checkbox"/> 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p><input type="checkbox"/> 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば…………… d</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p>	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず</p> <p><input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当あれば…………… e</p>

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	植栽工事・公園施設工事 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		[評価対象項目] (共通) <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が設計図書に適合し、証明書等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 仕様書で定められている品質管理が実施されている。 (植栽工事) <input type="checkbox"/> 土壌硬度試験及び土壌試験(PH)を実施し施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、はちくずれ等がなく保護養生(灌水、蒸散抑制・養生のための剪定等)が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 活着管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のあるもの(植栽予定地の瓦礫、塵芥、雑草等及びビニール等腐食しない根巻き材)は除去されている。 <input type="checkbox"/> 余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れが行われている。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないように均一に施肥されている。 <input type="checkbox"/> その他() (土工事(切土、盛土、埋戻)) <input type="checkbox"/> 適切な施工条件のもとに施工している。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締め固め等の処理を適正に行っている。 <input type="checkbox"/> その他 (休養施設、遊戯施設、柵、照明灯、コンクリート製品等据付工事) <input type="checkbox"/> 部材の加工組み立てに欠陥がない。 <input type="checkbox"/> 部材の取り付けが完全である。 <input type="checkbox"/> 塗装面の仕上がりが良好で、塗装厚が均等である。 <input type="checkbox"/> 構造物の地際の処理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> その他 (舗装工事) <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適したアスファルト混合物、コンクリートの運搬、舗設(打設)、養生等が行われている。 <input type="checkbox"/> 舗装目地が現地状況に応じて適正に配置されている。 <input type="checkbox"/> 表面勾配が適正に取れており、表面に滞水がない。 <input type="checkbox"/> その他				<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。 </div>

植栽工事・公園施設工
事
(続き)

(排水施設工事)

- 管渠において屈曲や沈下がない。
- 管渠においてシール材・滑材・接着材等のはみ出し等がない。
- 連結部(管口)の仕上げが良好である。
- 側溝及び樹の天端が周辺地盤になじんでおり、適正な締め固めにより構造物周囲に沈下が見られない。
- 施設内に土砂、モルタル、材料の断片等がなく清掃されている。
- その他
(コンクリート構造物(構造物支持のための基礎コンクリートや舗装路盤コンクリートは除く)
コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。
- 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締め固めのバイブレーターの機種、養生方法等を適切に行っている。
- 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。
- スペースの材質が適正であり、適切な配置で鉄筋のかぶりを確保している。
- その他

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。

※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a

※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満……………b

※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c

$$\boxed{} / \boxed{} = \boxed{} \%$$

- クラックがある場合、有害又は進行性のクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。
※別紙-4を参照

上記該当あれば…………… c

- ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
- ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。
- ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数
- ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	堰・水門等工事〔工場製作を含む〕 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		〔評価対象項目〕 <input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認されている。 <input type="checkbox"/> 主要部材の板取は、主たる応力の方向と圧延方向と一致しており資料も整備されている。 <input type="checkbox"/> 主要部材の切断は自動ガス切断で行っている。また、切断面の品質が規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 鋼材の切断面の表面あらさが規定値以下である。 <input type="checkbox"/> 主要部材の自由縁が規定通り面取されている。 <input type="checkbox"/> 主要部材の曲げ加工が規定通り実施されている。 <input type="checkbox"/> 材片組合せ精度が規定値内にある。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 溶接施工上の注意事項(仕様書等にある)が守られている。 <input type="checkbox"/> 溶接施工試験について所定の手続きがなされ、判定基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 溶接検査が所定通り実施されており、内容が確認でき、欠陥がない。 <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む) <input type="checkbox"/> 素地調整の場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満……………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c <div style="text-align: right;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </div>				

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	電線共同溝工事 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 管路材の性能、材質が適正で、品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し材料、巻きだし厚、転圧状態が適切である。 <input type="checkbox"/> 管路間隔、管路条数が設計図書に適合している。 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 躯体および蓋の据付けが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 管路部は、所要の導通性を保持している。 <input type="checkbox"/> 埋設深さが確保されている。 <input type="checkbox"/> 接地工事が規定通り、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> その他				
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満……………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				
		$\boxed{} / \boxed{} = \boxed{} \%$				
		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%)=()評価数/()対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。				

工事成績採点の審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	薬液注入工事 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 使用材料(硬化材、助材含む)の品質証明書が提出されている。 <input type="checkbox"/> 使用材料(硬化材、助材含む)の入荷及び空袋で監督員の立会を行っている。 <input type="checkbox"/> 削孔深さ、注入長の確認が出来る。(監督立会) <input type="checkbox"/> 注入量、圧力等が確認できるよう適切な施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 注入効果の確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 観測孔及び水質等の管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> その他 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満……………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c <div style="text-align: right;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </div>				

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	管更生工事 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 仕様書等に定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 事前調査において既設管内の布設状況、取付管位置、障害物及び浸入水等の状況を十分に把握し施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 事前処理により施工時には支障のないよう適切な措置を施している。 <input type="checkbox"/> 仕上がり管内面には膨れ、皺、扁平、破損等がなく基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 人孔管口の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 取付管口の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 施設内に漏水がない。 <input type="checkbox"/> 施工後の管に土砂、汚物の堆積等がない。 <input type="checkbox"/> 硬化性樹脂材を使用する場合、硬化時の時間及び温度管理が適切に行われている。又、製管材を使用する場合、裏込め材の注入量の記録管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> その他 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上…………… a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満…………… b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満…………… c <div style="text-align: right;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </div>				

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	上水道管工事 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 管布設及び接合が仕様書に基づき仕様書どおり施工されている。 <input type="checkbox"/> 切管部の加工及び防食塗装(ダクタイル鋳鉄管等)が規定どおり実施されている。 <input type="checkbox"/> 通水状態、水密性の確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 管継ぎ手部の締め付けトルク、胴付間隔等の管理(チェックシート)を行い施工されている。 <input type="checkbox"/> 埋戻しにおいて締め目が適切な方法で施工されており、工事完了後の沈下が見られない。 <input type="checkbox"/> 舗装復旧において、その施工が仕様書の規定に従って実施されており、既設舗装との段差がなく、また舗装切断跡が残っていない等、仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 縁石、柵、区画線等の道路付属物の復旧が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 管の基礎、管周囲、埋め戻しは不良土を取り除き、又は良質な材料が用いられ、仕様書通り施工されている。 <input type="checkbox"/> 弁室等構築は、ひび割れ、継手部の段差、漏水がない。 <input type="checkbox"/> 宅地部の路面復旧は、設計図書に基づき仕様書通り施工され、既設部とのすり付けが良い。 <input type="checkbox"/> 管類の取扱い、運搬に際しては管体及び内外面の塗装等を損傷しないよう適切な処置を講じている。 <input type="checkbox"/> 明示テープ、ポリエチレンスリーブ等の施工が適切である。 <input type="checkbox"/> 管の継手部が適切に施工され漏水がない。 <input type="checkbox"/> その他 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満……………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c <div style="text-align: right;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </div>				

工事成績採点の考査項目別運用表(新規追加)

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	水管橋 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。 <input type="checkbox"/>	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 仕様書で定められている品質管理が実施されている <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 部品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 据付基準線及び基準高は図面どおり施工されている。 <input type="checkbox"/> 基礎ボルトの締め付けが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 溶接施工上の注意事項(共通仕様書)が守られている。 <input type="checkbox"/> 塗装の塗り残し、むら等がなく、均一性がよい。 <input type="checkbox"/> その他 ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ 該当項目が90%以上……………a ※ 該当項目が80%以上90%未満……………b ※ 該当項目が60%以上80%未満……………c ※ 該当項目が60%未満……………d				
		<input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> %				

工事成績採点の考査項目別運用表

- ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
- ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。
- ③ 評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数
- ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。

考査項目	工種	a	b	c		
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	上記以外の工事又は合併工事 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
[評価対象項目] <input type="checkbox"/> その他(理由: <input type="checkbox"/> その他(理由: <input type="checkbox"/> その他(理由: <input type="checkbox"/> その他(理由: <input type="checkbox"/> その他(理由: ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が4項目以上・・・a ※ ばらつきが少なく、該当項目が3項目・・・b ※ ばらつきが少なく、該当項目が2項目以下・・・c ※ 該当工種の考査事項で考査し、最大考査項目は5項目とする。						